

AAAS、「2012年科学の自由と責任賞」受賞者に福島原発事故調査委員会委員長の黒川清氏を選出（12月3日）

米国科学振興協会（American Association of Advancement of Science：AAAS）は、「2012年 AAAS 科学の自由と責任賞（2012 AAAS Scientific Freedom and Responsibility Award）」受賞者に、日本医療政策機構（Health and Global Policy Institute）代表理事で、政策研究大学院大学（National Graduate Institute for Policy Studies）アカデミックフェローでもある東京大学名誉教授の黒川清氏を選出した。

同氏は、2011年3月11日の東日本大震災後に発生した東京電力福島原子力発電所事故の調査委員会委員長に任命され、当時の首相であった菅直人氏を含め、様々な関係者に対し合計900時間に上る1,167件の聞き取り調査を実施した。これらの聞き取り調査の様子はインターネット上で生中継されたほか、タウンミーティングの実施やソーシャルメディアの活用など、一般国民が参加できる形で調査を進行させ、最終的に、福島原発事故は東京電力、日本政府、規制機関、そして日本社会全体の犯した判断ミスによる人災であると結論付けた調査報告書をまとめている。

今回の黒川氏の受賞は、同氏の事故調査委員長としての功績と、日本社会に深く根付いた慣習に挑んだ勇気が称えられたものである。

同賞の授賞式は、第179回 AAAS 年次総会開催期間中の2013年2月15日に、マサチューセッツ州ボストンにて行われる。

American Association for the Advancement of Science, Fukushima Investigator Kiyoshi Kurokawa Wins AAAS Scientific Freedom and Responsibility Award
http://www.aaas.org/news/releases/2012/1203kurokawa_award.shtml